

伊豆の国市から、医療・福祉・介護に携わる皆様と共有したい情報を発信します。

COVID-19感染症拡大防止のため、急きょ、中止や延期となる可能性もあります。
各種会議等の開催については、各主催者にお問い合わせ下さい。伊豆総合高校より、葦山時代劇場へ
13基のツールが寄贈されました!

新春1月9日よりスタートしますNHKの大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の大河ドラマ館が設置されます、葦山時代劇場へ伊豆総合高校工業科建築デザイン類型2年生が製作したツール(背もたれない椅子)が、「鎌倉殿の13人」にちなみ13基寄贈されました。

今回のツールは60年前に植林をされた市内田中山にあります学校林から切り出された檜材が活用され、正真正銘の“made in 伊豆の国”のツールです。生徒の皆さんからは「座ってくださる方のことを想って製作しました」「地域の方々にはもちろん、市外・県外からお越しになる方々、たくさんの人たちに座ってほしい」等のスピーチがありました。ぜひみなさまも、高校生の製作された温かいツールに腰をかけた、大河ドラマ館・物産館などへ足をお運びください!

インフォメーション

● 新型コロナウイルスワクチン接種に関する情報

【令和4年1月からの新型コロナウイルスワクチン接種(初回接種に限る)について】

- 12歳以上の方が1回目及び2回目の新型コロナウイルスワクチンを接種する場合、令和4年1月5日～11日(土日祝日を除く)までは、次の通り「予約不要」で接種を実施します。
- *接種場所:順天堂大学医学部付属静岡病院
時間:午前9時30分から午前10時20分まで(受付10:20まで:時間厳守)
- 令和4年1月12日以降の接種(予約必要)
関連リンクの新型コロナウイルス関係情報をご確認ください。

【3回目のワクチン接種について】

新型コロナウイルスの3回目の接種実施についての方針が国から示されました。伊豆の国市としても、国の方針に基づき、接種体制を整えていく予定です。

- 今後のスケジュール
 - * 11月19日:3回目接種券(医療従事者・12月接種者分)を発送
 - * 12月中旬:3回目接種券(医療従事者・1月接種者分)を発送
 - * 1月以降:接種可能となる日の1週間前までを目途に順次送付予定
- 対象者・回数
 - 2回目接種を完了した者のうち、原則8か月以上経過した18歳以上の者を対象に、1回の追加接種を行う。
- 開始時期
 - * 医療従事者…令和3年12月以降順次(2回目接種終了から原則8か月以上経過した方から)
 - * 市民…令和4年2月以降順次(2回目接種終了から原則8か月以上経過した方から)

その他、詳細につきましてはホームページをご確認ください。

<https://www.city.izunokuni.shizuoka.jp/shingatakoronakanrenjoho.html>

【問い合わせ先】

伊豆の国市コールセンター 0570-055-671(平日8:30~17:15)



日	時間	イベント名	場所	主催
12	13:00	千代田区移動支援	千代田団地公園他	相談センター 0558-76-8010
	15:00	静岡大学・視察対応		
水	内容	千代田団地公園～古奈・スーパーまでの移動支援の様子を視察		参加 歓迎
13	16:00	相談支援事業所部会	大仁庁舎第3会議室	障がい福祉課 0558-76-8007
	17:00			
木	内容	研修「日常生活自立支援事業について」 講師 社会福祉協議会		参加 資料入手可
14	14:00	介護予防スタッフミーティング	大仁庁舎第1会議室	相談センター 0558-76-8010
	16:00			
金	内容	感染対策に配慮した体操教室の実施について、他		参加 不可
17	13:30	介護の会	葦山福祉・保健センター	社会福祉協議会 055-949-5818
	15:00			
月	内容	近況報告、おしゃべり		参加 歓迎
18	11:00	笑顔の食材市 年明け再開初日	市内所定場所	相談センター 0558-76-8010
	13:00			
火	内容	11:00～11:30 千代田団地公園 11:45～12:15 大仁庁舎内駐車場 12:30～13:00 長岡寮・湯の家入り口		参加 歓迎
18	15:30	認知症初期集中支援チーム員会議	大仁庁舎第1会議室	相談センター 0558-76-8010
	16:30			
火	内容	対象者の支援方法の検討 相談ケースへの助言(認知症サポート医等からの助言が欲しいケースがありましたらご相談ください)		参加 歓迎
19	13:30	JTC会議 (年間計画から日程変わりました)	大仁庁舎第1会議室	相談センター 0558-76-8010
	16:00			
水	内容	自立支援・介護予防の観点から、個別事例への具体的な助言、提案を検討します。事例提供:長岡園域(長岡包括)		参加 資料入手可
20	17:30	自主勉強会	大仁庁舎第3会議室	相談センター 0558-76-8010
	19:00			
木	内容	事例検討		参加 歓迎
22	13:30	自立支援協議会 一般報告会	あやめ会館	障がい福祉課 0558-76-8007
	16:00			
土	内容	[事例発表]沼津特別支援学校伊豆田方分校と四日町花の会の交流事例 [パネルディスカッション]障がいのある人が地域で暮らすために		参加 歓迎
27	16:00	相談支援事業所部会	大仁庁舎第5会議室	障がい福祉課 0558-76-8007
	17:00			
木	内容	事例検討⑧(支援計画の検討)		参加 不可
31	17:00	順天堂大学医学部付属静岡病院/市共催 第5回 地域づくり会議	Zoomにて	相談センター 0558-76-8010
	18:00			
月	内容	『多職種が継続的にその人らしい生き方を支える』 本人・家族の意思決定支援のためのプロセスについて		参加 歓迎



会議名	認知症キャラバン・メイト研修会及び交流会		
日時	2021/12/13	場所	葦山福祉・保健センター
参加者	12名	認知症キャラバン・メイト 認知症地域支援推進委員、地域包括支援センター	
内容	【講師】長徳寺(伊豆の国市四日町) 鶴見住職 【内容】認知症の人やその家族と接する時の心構え/スピリチュアルケアについて		
<p>長徳寺の鶴見住職からは『家族のありがた』についてのお話があり、聴講されたキャラバン・メイトの皆さんからは「家族のかたちや、家族支援の方法を見直すきっかけとなった」という声が上がりました。</p> <p>また、キャラバン・メイト交流会では認知症サポーター養成講座で活用している資料の見直しを行いました。特に「認知症の方への接し方」について考えました。キャラバン・メイトの皆さんがそれぞれ活動している、認知症カフェの場面や民生委員の立場の中での活動をイメージしながら、認知症サポーター養成講座を受講される方々へより伝わる方法について活発な意見交換がありました。</p>			
報告	大仁地域包括支援センター 西村センター長		

実施名	医療と福祉の多職種勉強会		
日時	2021/12/13	場所	Zoom/大仁庁舎第1会議室
参加者	約180名	医師、歯科医師、薬剤師、看護師、訪問看護師、ケアマネ、MSW、住民、看護系大学・専門学校教員、看護大学生、デイサービスなどの介護職員、市議会議員、行政職員等	
内容	佐久市との合同研修～ケーススタディ～		
<p>伊豆保健医療センター内科・総合診療科の清水啓介医師の前任地であり、長野県佐久総合病院の多職種勉強会「さくファーム」との合同ケーススタディを行いました。『医療・福祉のまちづくり』をテーマに、佐久からは「佐久の病院主体の地域活動」について、病院主体の地域活動やうすだ健康館の活動紹介がありました。</p> <p>伊豆からは「住民主体の地域活動と行政による支援」について、函南町・伊豆市・伊豆の国市より各市町の取り組み紹介をしました。その後それぞれに関して、意見交換を行い、住民に根付きながら長年かけて、構築された地域活動は学ぶことが多いものばかりでした。</p>			
担当	古野		



会議名	大仁圏域 地域ケア圏域会議		
日時	2021/12/14	場所	くぬぎ会館
参加者	約40名	大仁地区民生委員、ケアマネジャー	
内容	災害対応：民生委員とケアマネジャーをつなぐ		
<p>大仁地区の民生委員さん20余名と、大仁地区で活動するケアマネジャーさん20余名など在宅高齢者に関わる方々で、障がいをお持ちの独居高齢者の架空の事例に対し、災害時にできることや「災害発生時」を想定して心掛けていることなどを少人数グループに分かれて話し合いました。</p> <p>介護サービスを利用しないで暮らしている方への民生委員さんの見守り、7月2～3日の大雨時の安否確認などの実践事例や、情報把握や共有の工夫についての話し合いがありました。</p> <p>会議の冒頭、曾根原危機管理課長から、避難所の種類や開設のタイミング、防災・生活情報を文字で受け取ることでできるメールやラインでの配信サービスの紹介がありました。</p>			
担当	高久		

会議名	葦山圏域 地域ケア圏域会議		
日時	2021/12/16	場所	葦山福祉・保健センター
参加者	25名	葦山地区の民生・児童委員(高齢者部会) 葦山圏域の居宅介護支援事業所のケアマネジャー	
内容	認知症独居高齢者の事例をもとに、民生委員とケアマネジャーの連携方法を検討する		
<p>認知症の独居高齢者の事例を通して、民生委員とケアマネジャーの連携方法を検討しました。グループワークの中では「連携が見えにくい」「個人情報保護の課題がある」等の意見が挙がりました。それらの課題を解決するために望むこととして「医療保険証の中に担当民生委員の名刺があるといい」「民生委員とケアマネジャーをつなぐ連絡シートがあるといい」「本人を囲んだネットワーク図があるといい」等の積極的な意見が出ました。今後、定例地区民生委員協議会後、ケアマネジャーと話ができる機会を持つなどの工夫をしていきたいと考えています！</p>			
報告	葦山地域包括支援センター 遠藤主任ケアマネ		

注目! report! 地区健康講座(フレイル予防)がすべて終了しました!!

10月から12月にかけて29の楽だら体操教室の開催会場で「健康寿命をのばすコツ」～老いに負けない体づくりと若さの秘訣～という内容で講座を実施し、計239の方が参加されました。

いつまでもいきいきと自分らしく暮らすために、お口の健康とバランスのとれた食事が大切であるということをお伝えし、参加者がお口のチェックや、食生活を振り返ることができました。

フレイル予防レシピについても伊豆保健医療センターの谷津倉管理栄養士様にもご協力いただき、手軽に作れるメニューを紹介することができました。

講座終了後、参加者にフレイル予防におすすめなメニューについて募集をしたところ、30人の方からレシピをいただくことができました。こちらのレシピについては、次回の健康講座等でご紹介できればと考えています。

